



## Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

			9月30日	10月1日	10月2日	10月3日	10月4日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1570	4.1590	4.1310	4.0820	4.0570	-0.0250
	BRL/JPY	Spot	26.00	25.90	25.96	26.19	26.35	+0.16
	EUR/USD	Spot	1.0899	1.0933	1.0963	1.0965	1.0979	+0.0014
	USD/JPY	Spot	108.08	107.74	107.20	106.93	106.93	u.c.
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	4.876	4.850	4.831	4.790	4.767	-0.023
	Future	1Year(p.a.)	4.862	4.843	4.835	4.783	4.755	-0.028
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.630	2.603	2.600	2.514	2.556	+0.042
	USD	1Year(p.a.)	2.421	2.406	2.406	2.326	2.369	+0.043
株式	Bovespa指数		104,745.30	104,053.40	101,031.40	101,516.10	102,551.30	+1,035.20
CDS	CDS Brazil 5y		136.28	137.96	140.08	138.85	138.32	-0.53
商品	CRB指数		173.940	174.088	172.944	173.405	173.495	+0.089

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 週間市況、トピックス

- ・ 今週は軟調な米経済指標を理由としたドル売りや、上院における年金改革法案の審議の進展を受けてレアルは上昇。
- ・ 30日(月)、レアルは4.1640で寄り付いた後、国内外で目立った材料を欠くなかで小動きに終始。1日(火)、米中両国が翌週に通商問題に関する閣僚級会合を開くとの見方からドルが主要通貨に対して強含み、レアルはドル売りに押される形で週間安値4.1830まで下落。しかしその後発表された米・9月ISM製造業景気指数の軟調な結果や、年金改革法案がブラジル上院の憲法司法委員会を通過したことでレアルは下げ幅を縮小した。2日(水)、前日夜間に上院で年金改革法案に関する1回目の投票が実施され賛成多数で可決されたことを受けて、レアルは終日堅調に推移。3日(木)、米・9月ISM非製造業景気指数が市場予想を下回ったことでドルが下落し、レアルは続伸した。4日(金)、米・9月雇用統計は強弱まちまちな結果だったものの失業率が50年ぶり低水準となったことや、米中貿易戦争について米高官から前向きな発言が相次いだことを受けてレアルは続伸。週間高値4.0540まで上昇した後、4.0640で越えた。
- ・ 30日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想について2019年は0.87%、2020年は2.00%に夫々据え置かれた。インフレ率予想は2019年が3.44%から3.43%に、2020年が3.80%から3.79%に夫々引き下げられた。年末の為替レートについては2019年が3.95から4.00、2020年が3.90から3.91に夫々レアル安方向に修正された。
- ・ 今週は1日(火)に9月・ISM製造業景気指数(予想: 50.0⇒実績: 47.8)が2か月連続で好不況の分水嶺となる50を下回ったほか、3日(水)には9月・ISM非製造業景気指数(予想: 55.0⇒実績: 52.6)も市場予想を下回り、これまで米経済を牽引してきた非製造業セクターにも減速感がみられた。4日(金)に発表された9月雇用統計は非農業部門雇用者数(予想: 145千人⇒実績: 136千人)、失業率(予想: 3.7%⇒実績: 3.5%)、平均時給(予想: 2.9%⇒実績: 3.2%)と強弱まちまちな結果だった。市場では軟調な米経済指標を受けて、10月FOMCにおける25bpsの利下げ確率が73%と予想している。

## 3. 今週のチャート&amp;ハイライト



## 上院にて年金改革法案に関する1回目の投票を終了

1日(火)、ブラジル上院の憲法司法委員会において年金改革法案が可決。また同日夜間には、上院での1回目の投票も実施された。投票直前の法案修正によって低所得労働者に対する年間給付金が維持されることとなり、今後10年間の財政支出削減効果が8,000億レアル(従前日▲700億レアル)まで減額されることになったものの、法案は賛成多数で可決された。今後実施される2回目の表決を経て、同法案は成立する。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



**Banco MUFG Brasil S.A.**  
Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

#### 4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：4.00－4.15

来週は、米中貿易協議の進展やFOMCによる追加利下げに対する期待感を背景にレアルはやや強含む展開を予想。  
先ず米中貿易協議に関連して、両国は10日(木)、11日(金)に同問題を巡って閣僚級会合を開催する予定だ。同協議に関して、トランプ大統領は暫定合意を志向する考えを示しているほか、米・クドロー国家経済会議委員長は米国は先入観を持たずに臨むとし、すべての議題が組上に載ると述べたうえで、中国による米国産商品の購入を誠意の表れと好意的に評し、来週は「思わぬ朗報」がもたらされるかもしれないと述べた。こうした発言を背景に市場では両国の協議が進展するとの期待が高まっており、仮に協議に進展が見られた場合にはレアルは上昇するだろう。

また市場では、軟調な米経済指標を背景に10月FOMCにおける追加利下げ観測が高まっている。現在FOMC内では利下げに対して見解が割れているとみられるが、来週は9日(水)に9月FOMCの議事要旨が発表されるほか、パウエルFRB議長をはじめとするFed高官による発言機会が相次ぐため、今後の金融政策に対するヒントが聞かれるかに注目したい。仮に利下げ期待が高まる場合には、株式相場の上昇によるリスクオンや、米伯の金利差縮小が意識されることによってレアル相場をサポートしよう。

他方、主要国経済の減速懸念、トランプ大統領の弾劾心理、香港抗議デモ激化や不安定な中東情勢など、リスクオフ要因も少なくない。こうした要因が意識される場面ではレアル相場が弱含む可能性も排除できないため、注意したい。

#### 5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
米	非農業部門雇用者数変化	145k	136k	130k
米	失業率	3.70%	3.50%	3.70%
米	平均時給(前年比)	3.20%	2.90%	3.20%
米	労働参加率	63.20%	63.20%	63.20%
米	貿易収支	-\$54.5b	-\$54.9b	-\$54.0b

#### 6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	10/7	自動車販売台数	Sep	--	242985
ブラジル	10/7	自動車生産台数	Sep	--	269809
ブラジル	10/7	貿易収支(週次)	Oct	--	\$952m
米	10/8	PPI 最終需要(前月比)	Sep	0.10%	0.10%
米	10/9	MBA住宅ローン申請指数	Oct	--	8.10%
ブラジル	10/9	IBGEインフIPCA(前月比)	Sep	0.04%	0.11%
ブラジル	10/9	IBGEインフル率IPCA(前年比)	Sep	3.00%	3.43%
米	10/9	卸売売上高(前月比)	Aug	--	0.00
ブラジル	10/10	小売売上高(前年比)	Aug	1.70%	4.30%
ブラジル	10/10	小売売上高(前月比)	Aug	0.30%	1.00%
米	10/10	CPI(前月比)	Sep	0.10%	0.10%
米	10/10	新規失業保険申請件数	Oct	218k	219k
ブラジル	10/11	経済活動(前年比)	Aug	0.50%	1.31%
ブラジル	10/11	経済活動(前月比)	Aug	--	-0.16%
米	10/11	ミシガン大学消費者マインド	Oct	92	93.2

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。